

WRO 2026 Japan 決勝大会

参加規約

Ver.1.0

参加規約（共通編）

WRO は、教育的なロボット競技への挑戦を通じて、世界中の若者・子どもたちの参加を募り、彼らの創造性と問題解決力を育成することを目的として活動しています。日本においてはさらに、明るい未来社会づくりを目的とした将来の科学者・技術者づくりとして、青少年の科学技術への興味拡大、世界で活躍する人材育成、および科学技術教育における指導者支援、育成の活動を行っています。

WRO Japan はスポンサーおよび協力各団体からのご提供資金ならびにご支援、および実行委員や協力関係者の献身的なボランティア・ベースの活動により開催・運営されています。いずれかが欠けても開催・運営をすることは困難です。ご協力いただいている皆様に心から感謝いたします。また、参加者は同じテーマに挑戦する仲間であるともいえ、運営するみなさん、協力していただくみなさんとともに WRO をつくりあげていく仲間でもあります。参加にあたっては、相互理解の上でお互いに敬意を持って活動してください。

2026年5月10日

NPO 法人 WRO Japan

この参加規約は、WRO Japan 決勝大会(以降、Japan 決勝大会)と WRO 国際大会 (以降、国際大会) に参加するチームおよび関係者が遵守すべき事項を定め、本大会を安全かつ公正に運営することを目的とします。

この参加規約は、WRO Japan 公認予選会 (以降、予選会) の参加にあたっても適用されます。予選会についてこの参加規約に規定されていない事項は、それぞれの予選会により規定されます、またこの参加規約に規定されている事項でも予選会個別の規約が設定されることがあります。

1. 参加対象

以下の活動からの参加を対象とします。

- ・ 学校からの参加
- ・ 大学・専門学校等による小中高校生の支援活動や、NPO・企業・団体におけるCSR活動、およびボランティア・ベースの支援活動からの参加
- ・ 公共団体や科学館等の公共施設による小中高校生支援活動からの参加
- ・ 家庭からの参加
- ・ 私塾や営利のロボット教室からの参加 *

* 例えば、「当教室からWRO入賞者が出ました」、「当教室からWROにチャレンジしよう!」、といった宣伝による生徒募集活動など、私塾や営利のロボット教室等を含む企業、団体、個人にてWRO参加を営利目的に利用することはおやめください。スポンサーとして協力いただいている場合のみこのような表現を利用することが可能です。詳細についてはWRO Japan 競技概要のページの「営利組織による予選会運営等について 2026」を参照願います。

2. 競技の種類

ROBO MISSION (エキスパート競技, ミドル競技, ベーシック競技), FUTURE INNOVATORS, ROBO SPORTS, FUTURE ENGINEERS の競技があります。

- (1) Japan決勝大会では、上記のうち、ベーシック競技を除く4つの競技を実施します。
- (2) 予選会では、上記5つのうち1つ以上の競技を実施します。
- (3) 参加に必要な機材、費用は、参加チームにて準備してください。

3. 参加資格

(1) 対象年齢と所属

A. ROBO MISSION および FUTURE INNOVATORS の選手

エレメンタリー部門：2026年で8歳から12歳までの参加者

(生年月日が2014年1月1日から2018年12月31日の参加者)

ジュニア部門：2026年で11歳から15歳までの参加者

(生年月日が2011年1月1日から2015年12月31日の参加者)

シニア部門：2026年で14歳から19歳までの参加者

(生年月日が2007年1月1日から2012年12月31日の参加者)

B. ROBO SPORTS の選手

2026 年で 11 歳から 19 歳までの参加者

(生年月日が 2007 年 1 月 1 日から 2015 年 12 月 31 日の参加者)

C. FUTURE ENGINEERS の選手

2026 年で 14 歳から 22 歳までの参加者

(生年月日が 2004 年 1 月 1 日から 2012 年 12 月 31 日の参加者)

(2) チーム構成

チームは、以下の条件を満たす必要がある。

- A. チームは、選手 2 名または 3 名と、コーチ 1 名であること。
- B. コーチは 18 才以上の成人で、日本語でのアナウンス、大会参加に必要な書類提出等に対応できること。
- C. 一人の選手は、複数のチームに参加できない。
- D. 一人のコーチは、複数のチームに参加できる。
(ただし、国際大会では、どのチームにも必ず責任のある成人が補佐する必要がある)
- E. 一つのチームは、一つの競技にのみ参加できる。(コーチは複数カテゴリー、競技に参加可)。
- F. 一つのチームは、いずれかの予選会に参加する必要があります。(FUTURE INNOVATORS, FUTURE ENGINEERS は予選会がない場合があります。)
- G. 一つのチームは、複数の予選会には参加できません。

(3) ロボットについて

大会に参加するロボットについては、チームで話し合いオリジナルのロボットの戦略を考えること。

4. 予選会への参加

同じ競技では、同一の所属のチームが複数の予選会に参加することは、禁止とします。例えば、〇〇高校の複数のチームが予選会 A と予選会 B に分かれて参加すること、□□塾の△△校の複数のチームが予選会 C と予選会 D に分かれて参加することなどは禁止とします。同一の所属でチーム数が多い場合は、同所属の中で予選選考会などを実施し、予選会に参加するチームを選抜してください。

その他、予選会への参加については、各カテゴリー編をご参照ください。

5. Japan 決勝大会への選抜について

Japan 決勝大会への選抜については、各カテゴリー編をご参照ください。

6. Japan 決勝大会への参加について

Japan 決勝大会競技ルールに関しては、WRO Japan 公式サイト(<http://www.wroj.org/>)をご参照ください。

Japan 決勝大会にて国際大会参加チームに選抜された場合、日本代表チームとして2026年12月8日～10日の国際大会に参加していただけます。日本代表チームとして、国際大会への参加ができないことがわかっている場合は、Japan 決勝大会にも参加できません。

その他、Japan 決勝大会への参加についての詳細は、各カテゴリー編をご参照ください。

7. 国際大会への選抜について

国際大会への選抜については、各カテゴリー編をご参照ください。

8. WRO 国際大会

WRO 2026 の国際大会は、2026年12月8日～10日の期間、プエルトリコで開催されます。

(1) チーム

A. 選手は Japan 決勝大会への参加選手と同じ選手であること。

ただし、何らかの理由でメンバーが参加を辞退した場合、メンバー交代を1人だけ認めます。

なお、Japan 決勝大会を2人チームで参加した場合は、チーム力補強のため、1人追加することは認めます。

B. コーチは Japan 決勝大会から変更されてもよい。

9. 参加費

(1) Japan 決勝大会

① ROBO MISSION エキスパート競技, FUTURE INNOVATORS, ROBO SPORTS, FUTURE ENGINEERS
へ出場するチーム

参加者1人あたり5,000円

② ROBO MISSION ミドル競技へ出場するチーム

参加者1人あたり3,000円

参加費は、コーチも同額です。ただし、同日に実施される ROBO MISSION エキスパート競技, FUTURE INNOVATORS, ROBO SPORTS, FUTURE ENGINEERS に参加する複数チームを兼任するコーチは1チーム分のみ(5,000円)で結構です。また、ROBO MISSION ミドル競技の実施日に参加する複数チームを兼任するコーチは1チーム分のみ(3,000円)で結構です。

参加確定後、事務局が指定する口座へ振込となります(手数料は参加者にてご負担ください)。

指定された期日までに入金してください。

参加チーム情報の提出、および、参加費の振込をもって Japan 決勝大会への参加登録完了となります。

なお、参加確定後に参加を辞退されても、参加費の返却はいたしません。

※注：Japan 決勝大会参加のための旅費や宿泊費などは参加チーム負担となります。

(2) 国際大会

開催国の取り決めによります。

※注：国際大会への旅費や宿泊費などは参加チーム負担となります。

10. Japan 決勝大会への参加登録

- (1) Japan 決勝大会参加チームは、予選会主催者を通して WRO Japan 事務局より送られる指定の登録フォーマットに必要情報を入力してください。
- (2) 参加チーム名、所属、参加カテゴリー、地域、選手名、コーチ名については、WRO Japan 公式データとして取扱い、公表するものとします。
- (3) チーム名、所属
各掲載制限上、チーム名の文字数は全角 12 文字（半角 24 文字）を上限とさせていただきます。また、チーム名には、公序良俗に反しないものとし、機種依存文字及び半角カナは利用しないでください。

11. 連絡手段と内容

Japan 決勝大会参加チーム、国際大会参加チーム共に適用されます。

- (1) 運営事務局と参加チームコーチとの連絡は、電子メール、および、電子メールアドレスを登録したメーリングリスト機能（全体 ML という）を利用いたします。参加チームのコーチは、参加チームへの重要なお知らせなどをする場合がありますので、休日等であっても、どこにいても逐次確認できる電子メールアドレスを確保しておいてください。緊急の場合のみ電話を利用します。

なお、WRO Japan 2026 全体 ML には各チーム最大 2 つのメールアドレスを登録可とします。これは、チームあたり大量人数の登録管理は事務局負担大であること、および登録者のアドレス変更発生時に配信エラーが発生し、その対処に事務局およびサーバ管理にて苦慮することからです。また、上記連絡用の**電子メールアドレスには携帯電話を受信機としたものは登録しないでください**。添付ファイルによるやりとり不自由があること、配信エラーが多くなることが理由です。

- (2) 準備段階、競技当日における参加チームへの各種伝達事項は適宜、事務局から発信されますので、それに従ってください。注意点や期日等については特に遵守してください。
- (3) Japan 決勝大会競技内容、運営への問い合わせは、予選会主催者を通じて行ってください。参加チームからの直接のお問い合わせにはお答えできません。

12. 個人情報の取り扱い

参加およびアンケート等により収集した個人情報は、主催者である NPO 法人 WRO Japan が管理し、WRO および WRO Japan がより一層参加者の皆様のご期待に添うための資料として、情報提供サービス/輸送・配送サービスに活用させていただくことがあります。また、収集した個人情報を第三者機関に提供することはありません。ただし、WRO Japan 決勝大会、国際大会の会場および関連行事において、お名刺のご提供もしくはそれに準ずる情報のご提供をいただいた場合には、その提供先各社・団体に対する情報のご提供のご許可をいただいたものと判断させていただきます。

13. 著作権および肖像権

- (1) 大会当日の参加チームの作成物につきましては、全て主催者、共催者が参加チームと著作権を共有することとします。また、主催者、共催者および協力団体などが学会、書籍、Web、セミナーなどで参加者の著作物を引用する場合があります。
- (2) 大会当日、各チームが活動している様子を、ビデオやカメラで撮影させていただきます。これら当日に撮影した写真、画像、ビデオ類は、主催者、共催者や大会スポンサーおよび協力者、各種メディアにおいてホームページや記事、広告などの広報用、または参加チームの技術向上のために使用する場合があります。当日のロボットやプログラムにつきましても同様とお考え下さい。広報を行う場合には、参加チーム名、所属、参加カテゴリー、地域までとし、以外の選手名、コーチ名、住所、電話番号等の情報については一切公開せず情報の漏洩のないように配慮いたします。ただし、選手名、コーチ名については、個別に確認、了承されたものについてはこの限りではありません。

14. 大会休止

- (1) WRO Japan はスポンサーおよび協力各団体からのご提供資金ならびにご支援、および実行委員や協力関係者の献身的なボランティア・ベースの活動により開催・運営されています。どちらが欠けても開催・運営をすることは困難です。いずれか一方でも不足した場合は、大会を縮小、休止することがあります。
- (2) 大会運営にあたって自然災害含め、予期せぬ大きな問題、解決できない大きな問題が発生した場合、大会を縮小、休止することがあります。

15. 相互協力、相互敬意の言動を

参加者は同じテーマに挑戦する仲間であるとはいえ、運営するみなさん、協力していただくみなさんとともに WRO をつくりあげていく仲間でもあります。参加にあたっては、相互理解の上でお互いに敬意を持って活動してください。

敬意を持たない言動には注意がなされ、そうした言動が続くような場合には、大会、および、関係行事への参加を禁止する場合があります。これは、Japan 決勝大会当日も適用され、大会会場から退場してもらうこともあります。

16. 行動規範

参加者、コーチ、保護者および関係者は、次の事項を遵守するものとする。

1. フェアプレイの精神を尊重すること
2. 他の参加者、審判、大会スタッフを尊重すること
3. 不正行為を行わないこと
4. 大会の円滑な運営を妨げる行為を行わないこと

17. 安全管理

参加者は、安全に配慮してロボットおよび機材を使用しなければならない。危険と判断される行為があった場合、主催者は競技の中断または参加停止を求めることができる。

18. 失格・参加取消

主催者は、次のいずれかに該当する場合、当該チームを失格または参加取消とすることができる。

1. 競技ルールまたは本規約に違反した場合
2. 不正行為が認められた場合
3. 安全管理上問題があると判断された場合
4. 大会運営に重大な支障を与える行為があった場合

19. 免責

大会参加中の事故や損害について、主催者は故意または重大な過失がある場合を除き責任を負わないものとする。

20. 規約の変更

主催者は、大会運営上必要と判断した場合、本規約を変更することができる。

21. その他

本規約に定めのない事項については、主催者が判断する。

以上

参加規約 (ROBO MISSION 編)

RM1. 競技について

自律型ロボットの走行競技。以下の3種の競技がある。

- ・ エキスパート競技（初級者以上対象。予選会，Japan 決勝大会を経て，国際大会を目指します。）
- ・ ミドル競技（初学者のみ対象。予選会を経て，Japan 決勝大会を目指します。国際大会参加はありません。）
- ・ ベーシック競技（初心者対象。予選会に参加します。）

※ ミドル競技は Japan 決勝大会を目指しますが，経験の浅い初学者を対象としています。ミドル競技に一度参加した選手は部門関係なしに翌年以降，ミドル競技へは参加できません。レベルアップのため，エキスパート競技へチャレンジしてください。指導者，コーチ，予選会主催者は，WRO 競技に継続して参加してもらうため，エキスパート競技へのチャレンジを促すようご指導をお願いします。

RM2. 予選会について

予選会の競技内容は，基本的には WRO Japan の競技ルールに準じた内容となっています。一部，同競技の技術要素を取り入れた競技内容として，各予選会において決定されている部分もあります。

予選会への参加は，各予選会の定める申込み様式にて，各予選会にお申込みください。

RM3. 予選会から Japan 決勝大会への選抜について

各予選会より選抜された参加チームにて，Japan 決勝大会を行います。

A. 各予選会からの選抜条件

各予選会にて優秀チームを選抜します。選抜されたチームは Japan 決勝大会に参加していただきます。

なお，予選会からの優秀チームの選抜方法に関しては，各予選会主催者によって決定されます。

B. 各予選会からの選抜数

全予選会参加チーム数確定後に NPO 法人 WRO Japan にて決定し，予選会へ通知します。

RM4. Japan 決勝大会について

(1) チーム

A. 予選会から選抜されたチームであること。

B. 選手は予選会の参加選手と同じ選手であること。

ただし，何らかの理由でメンバーが参加を辞退した場合，メンバー交代を一人だけ認めます。

なお，Japan 決勝大会を2人チームで参加した場合は，チーム力補強のため，1人追加することは認めます。

C. コーチは予選会から変更されてもよい。

(2) 競技内容

i. エキスパート競技

- ・ 競技 : 自律型ロボットの走行競技
- ・ プレゼン : シニア部門のみ対象. ロボットの開発内容に関する事項, チームの活動内容に関する事項などを記載したシート (A3 用紙 3 枚) を提出し, 大会当日に掲示, および, その内容について発表し, それらを総合的に審査

以下は, エキスパート競技シニア部門参加チームのみに関係します.

- ① 参加チームは, 競技とプレゼンの両方の参加が必須です.
- ② プレゼンシートが提出されない, または, プレゼンシートの内容が著しく乏しく, 競技のみの参加とみられるチームは, プレゼン不参加, および競技はエキシビジョン (参考) 扱いとなります.
- ③ プレゼンシートを提出して競技に参加できない場合は, プレゼンはエキシビジョン (参考) 扱いとなります.
- ④ 競技の評価は, プレゼンの結果, 表彰には影響を与えません.
- ⑤ プレゼンの評価は, 競技の結果, 表彰には影響を与えません.
- ⑥ 提出されたプレゼンシートは, WRO Japan 公式サイトで共有します.

ii. ミドル競技

- ・ 競技 : 自律型ロボットの走行競技
- ・ プレゼン : すべてのチームが対象. PowerPoint のスライドなどを利用し, 攻略方法や工夫点, ロボットの特徴, 苦労した点など, 各チームのロボットを 3 分間で紹介する. プレゼン終了後, プレゼンが良かったチームを参加チーム間で投票し, 得票数が多かったチームに最優秀プレゼン賞を授与する.

以下は, ミドル競技参加の全チームに関係します.

- ① 参加チームは, 競技とプレゼンの両方の参加が必須です.
- ② プレゼンの評価は, 競技の結果, 表彰には影響を与えません.

(3) 表彰

ROBO MISSION エキスパート競技では, 競技において優れた成績をあげたチーム, 優れたプレゼンを行ったチーム, および, 主催者が特に表彰に値すると認めたチームを表彰する. ミドル競技では, 競技において優れた成績をあげたチームを表彰する.

RM5. 国際大会への選抜

i. エキスパート競技

Japan 決勝大会の競技において, 原則として満点 (レギュラーミッションとエクストラチャレンジの合計点) を獲得したチーム

の中から、国際大会への選抜に値すると NPO 法人 WRO Japan が認めたチームを選抜する。
その他は、別途定める国際大会参加規程に従うこと。

ii. ミドル競技

国際大会への選抜はありません。

参加規約（FUTURE INNOVATORS 編）

FI1. 競技について

設定されたテーマについてロボットを使って製作展示、発表します。

FI 2. ビデオ審査について（予選会に代わって）

FUTURE INNOVATORS では、2026 年の予選会はありません。予選会に代わって、ビデオ審査を行います。決められた期日までに、決められた仕様にしたがって作成されたビデオ、および、レポートを提出します。

FI 3. Japan 決勝大会への選抜

Japan 決勝大会へは、ビデオ審査によって選抜されます。

選抜チームは、WRO Japan 公式サイト(<http://www.wroj.org/>)にて発表いたします。

FI 4. Japan 決勝大会

(1) チーム

A. ビデオ審査により選抜されたチームであること。

B. 選手はビデオ審査時と同じ選手であること。

ただし、何らかの理由でメンバーが参加を辞退した場合、メンバー交代を一人だけ認めます。

なお、Japan 決勝大会を 2 人チームで参加した場合は、チーム力補強のため、1 人追加することは認めます。

C. コーチはビデオ審査時から変更されてもよい。

(2) 競技内容

会場ブース内にロボットを組み立て、展示し、審査員に向けてプレゼンテーション、質疑応答を行います。

(3) 表彰

優れたプレゼンを行ったチーム、および、主催者が特に表彰に値すると認めたもの。

FI 5. 国際大会への選抜

Japan 決勝大会において、優秀な成績を収め、国際大会への選抜に値すると NPO 法人 WRO Japan が認めるチーム。

その他は、別途定める国際大会参加規程に従うこと。

参加規約（ROBO SPORTS 編）

RS1. 競技について

自律型ロボットの対戦競技。

RS 2. 予選会について

予選会の競技内容は、基本的には WRO Japan の競技ルールに準じた内容となっています。一部、同競技の技術要素を取り入れた競技内容として、各予選会において決定されている部分もあります。

予選会への参加は、各予選会の定める申込み様式にて、各予選会にお申込みください。

RS 3. 予選会から Japan 決勝大会への選抜について

各予選会より選抜された参加チームにて、Japan 決勝大会を行います。

A. 各予選会からの選抜条件

各予選会にて優秀チームを選抜します。選抜されたチームは Japan 決勝大会に参加していただきます。

なお、予選会からの優秀チームの選抜方法に関しては、各予選会主催者によって決定されます。

B. 各予選会からの選抜数

全予選会参加チーム数確定後に NPO 法人 WRO Japan にて決定し、予選会へ通知します。

RS 4. Japan 決勝大会

(1) チーム

A. 予選会から選抜されたチームであること。

B. 選手は予選会の参加選手と同じ選手であること。

ただし何らかの理由でメンバーが参加を辞退した場合、メンバー交代を一人だけ認めます。

なお、Japan 決勝大会を 2 人チームで参加した場合は、チーム力補強のため、1 人追加することは認めます。

C. コーチは予選会から変更されてもよい。

(2) 競技内容

自律型ロボットの対戦競技

(3) 表彰

競技において優れた成績をあげたチーム、および主催者が特に表彰に値すると認めたチームを表彰する。

RS 5. 国際大会への選抜

Japan 決勝大会において、優秀な成績を収め、かつ、カメラやセンサ等でボールの色を識別する能力を有するロボットを使用したチームの中から、国際大会への選抜に値すると NPO 法人 WRO Japan が認めるチーム。

その他は、別途定める国際大会参加規程に従うこと。

参加規約（FUTURE ENGINEERS 編）

FE1. 競技について

自律型ロボットの競技.

FE 2. 予選会について

2026 年は、予選会はありません.

FE 3. Japan 決勝大会への参加

Japan 決勝大会へ直接参加申し込みをしてください.

FE 4. Japan 決勝大会について

(1) 競技：自律型ロボットの競技.

(2) 表彰

競技において優れた成績をあげ、かつ、優れたドキュメントを提出したチーム、および主催者が特に表彰に値すると認められたチーム.

FE5. 国際大会への選抜

Japan 決勝大会において、優秀な成績を収め、国際大会への選抜に値すると NPO 法人 WRO Japan が認めるチーム.

その他は、別途定める国際大会参加規程に従うこと.